

【】 中学社会公民：現代社会の特色

[<http://www.fdtex.com/dat/>]

[要点]

現代社会の特色としては、グローバル化(世界との一体化)、情報化(情報通信技術の発達)、少子高齢化(出生率の低下と高齢者の増加)がある。

[要点確認]

現代社会の特色としては、()化(世界との一体化)、()化(情報通信技術の発達)、()化(出生率の低下と高齢者の増加)がある。

[問題]

次の文の①～⑤に適語を入れよ。(または()内より適語を選べ。)

交通や通信技術の発達などにより、大量の人、商品、お金、情報などが国境を越えて容易に移動できるようになり、世界との一体化が進んでいる。これを(①)化という。スーパーマーケットに行くときさまざまな国の商品が並んでいるが、これは、航空機や(②)船などの輸送手段の発達によって、外国の商品を昔より速く大量に運べるようになったためである。また、輸入品にかかる(③)が引き下げられて、外国の商品を安く買えるようになったためである。食料品も外国からの輸入が増え(④)の国際化が進んでいるが、これにともなって、食糧自給率の⑤(低下／上昇)という問題がおこっている。

[解答]① グローバル ② コンテナ ③ 関税^{かんぜい} ④ 食 ⑤ 低下

[問題]

次の文の①～③に適語を入れよ。

(①)化によって商品を簡単に輸出入できるようになると、国内で生産された商品と輸入商品との間、あるいは異なる国から輸入した商品どうして、どちらが安くて品質の良いものを提供できるかについての(②)が行われるようになる。また、それぞれの国が競争力のある産業に力を入れ、競争力のないものは輸入するという(③)が進行している。

[解答]① グローバル ② 国際競争 ③ 国際分業

【問題】

次の文の①，②に適語を入れよ。

現代は、人やもの、情報が国境をこえて飛び交っている。最近ではアジアや南米から労働者としてやってきた人たちをよく見かける。さまざまな人や文化が共存する(①)社会が日本でも進展している。わたしたちは、それぞれの文化のちがいを尊重し合い、ともに協力して生活する(②)社会を築くことが求められている。

【解答】① 多文化 ② 共生

【問題】

次の文の①～⑤に適語を入れよ。

情報を得るために使われる、新聞、テレビ、ラジオ、インターネット、携帯電話などをまとめて(①)という。情報通信技術の発達によって(②)化が進展したが、このような社会を(②)社会という。1990年代に入ってから、情報通信網とコンピューターの発達によって(③)という世界的情報ネットワークが急速に普及した。現在では、(③)上のさまざまなホームページから知りたい情報を得たり、(④)・ショッピングを楽しんだりすることもできるようになった。また、カードなどに記録されたデジタルデータにお金としての価値を持たせた(⑤)も使われるようになった。

【解答】① メディア ② 情報 ③ インターネット ④ オンライン ⑤ 電子マネー

【問題】

次の文の①，②に適語を入れよ。

インターネットには大量の情報があふれているので、自分が必要な情報は何かということをはっきりさせたうえで、情報を(①)する必要がある。また、(②)情報が知らないうちに流失してプライバシーが侵害されるおそれもある。

【解答】① 取捨選択^{しゅしやせんたく} ② 個人

【問題】

次の文の①～③にあてはまる語句を下の[]からそれぞれ選べ。

現在は(①)の低下で子どもの数は減少し、一方、(②)の割合は増えており(③)社会とよばれる。

[若年者 死亡率 高齢者 出生率 少子高齢]

【解答】① 出生率 ② 高齢者 ③ 少子高齢

【問題】(2学期中間)

少子高齢社会とは何か，説明せよ。

【解答】子どもの数が少なくなり，高齢者の割合が大きくなっている社会

[印刷/他の PDF ファイルについて]

※ このファイルは、FdText社会(6,600円)の一部をPDF形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版のFdText社会はWord(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※ 弊社は、FdTextのほかにFdData中間期末過去問(社会・理科・数学)(各18,900円)(Word版・一太郎版)を販売しております。PDF形式のサンプル(全内容)は、

<http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windowsのデスクトップ上にインストールすれば、FdData中間期末・FdData入試の全PDFファイル(各教科約1500ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発：URL <http://www.fdtex.com/dat/> Tel (092) 404-2266】